

委員会付託内容・審査報告

※議案名などは、採決結果一覧
(6 ページ) を参照ください。

決算特別委員会

去る 9 月 15 日、16 日及び 20 日の 3 日間にわたり決算特別委員会を開催し、付託された平成 27 年度各会計歳入歳出決算の認定 1 件について執行部から詳細なる説明聴取と質疑を通じて、慎重な審査を行いました。

審査結果

認定第 1 号は認定。

審査報告

平成 27 年度においては、少子高齢化の進展や権限移譲による社会保障費の増加など、本市の財政を取り巻く環境は、依然、厳しい状況となりました。そのような中、歳入としては、消費税引上げに伴い地方消費税交付金が増額したほか、ふるさと納税制度による寄

付金についても前年度より増額を確保することができている。また、

市税については評価替えにより固定資産税が減少したものの徴収体制の強化により収納率は向上している。
一方、歳出としては、第 5 次総合計画を基本に、限られた財源の中で概ね計画どおり事業が達成されたものと認められる内容となっている。

決算特別委員会

委員長 田 辺 正 弘
副委員長 前之園 孝 光
委員 森 建 二
委員 蛭 田 公 二 郎
委員 石 渡 登 志 男
委員 倉 持 安 幸

議会運営委員会

去る 9 月 13 日に議会運営委員会を開催し、付託された陳情 1 件について、慎重な審査を行いました。

審査結果

陳情第 11 号は採択。

主な意見

●陳情第 11 号

「視察報告、視察参加者、費用の公開は当然のこと」との意見や、「公開する内容については、議会改革推進協議会で検討すべきではないか」との意見がありました。

議会運営委員会

委員長 倉 持 安 幸
副委員長 前之園 孝 光
委員 小金井 勉
委員 田 辺 正 弘
委員 堀 本 孝 雄
委員 佐久間 久 良
委員 黒 須 俊 隆

総務常任委員会

去る 9 月 13 日に総務常任委員会を開催し、付託された議案 3 件、陳情 2 件について、慎重な審査を行いました。

審査結果

議案第 1 号、議案第 9 号及び議案第 10 号は原案可決、陳情第 12 号及び議案第 13 号は不採択。

主な質疑

●議案第 1 号

問 予防接種事業における B 型肝炎ワクチンの乳児への接種について、市の見解はどうか。
答 日本において 1986 年から母子感染防止対策としてワクチン接種が行われている。また、国が予防接種法施行令を改正したことにより、本市でも定期接種することとした。

問

議員報酬について、来年度からではなく今年度の途中で、補正予算を組む理由は。
答 特別職の報酬等審議会の答申に基づき、速やかに実施することが必要である。

●議案第 9 号

問 中学校給食調理室の工事金額が高いと思うが、原因はなにか。

答 建設する場所が非常に狭く、給食調理室部分は 2 階建てにしなければならず、工事内容も複雑である。また、エレベーターを設置するため中学校校舎本体の改修も行う必要があるため工事費が高くなっている。

●議案第 10 号

問 市消防団の消防ポンプ自動車は、購入してからどのくらいの頻度で車両の更新をしているのか。
答 ポンプ自動車は購入から 20 年を経過すると、老朽化し部品調達も難しくなるため、今後は毎年度 1 台から 2 台を更新していく予定である。

主な意見

●陳情第 12 号

「憲法 99 条には国会議員などは、この憲法を尊重し擁護する義務を負う」と規定されているので、当然内閣も憲法を遵守している。あえて本市議会から内閣に要求する必要はない」などの陳情に反対の意見や、「参議院選挙後の世論調査で、憲法を変える必要はないとの声が半数を越える中で憲法改正を進めるべきではない。また、現在憲法

総務常任委員会

委員長 山 田 繁 子
副委員長 佐久間 久 良
委員 小 倉 利 昭
委員 北 田 宏 彦
委員 花 澤 房 義
委員 黒 須 俊 隆

文教福祉常任委員会

去る 9 月 14 日に文教福祉常任委員会を開催し、付託された議案 3 件、陳情 1 件について、慎重な審査を行いました。

審査結果

議案第 2 号、議案第 3 号及び議案第 8 号は原案可決。陳情第 10 号は採択。

主な質疑

●議案第 2 号

問 国民健康保険事業の広域化に伴うシステムの改修はどのような内容か、また全国一律で行うのか。
答 平成 30 年度から国保財政の運営主体が千葉県に移行することから、今年度は県と情報連携をするためのシステムの改修を行う。また、国の方針に基づき全国一律に行うものである。

●議案第 8 号

問 保育士の代替要員が受講すべき子育て支援員研修はどのようなものか。
答 千葉県が主催する研修であり、基本研修・専門研修・見学実習などを受講するものである。

主な意見

●陳情第 10 号

「他人に理解されにくい難病の患者の方には、就労支援を含め社会福祉の面からも支援が必要なので、陳情に賛成したい」との意見や「いろいろなることを勉強し、また他の人の意見を聞く中で難病の患者の方は大変であると感じた。この陳情に改めて賛同する必要がある」などの意見がありました。

文教福祉常任委員会

委員長 加藤岡 美 佐 子
副委員長 小金井 勉
委員 森 建 二
委員 蛭 田 公 二 郎
委員 秋 葉 好 美
委員 宮 間 文 夫
(欠 席)

産業建設常任委員会

去る 9 月 14 日に産業建設常任委員会を開催し、付託された議案 3 件について、慎重な審査を行いました。

審査結果

議案第 4 号、議案第 5 号及び議案第 7 号は原案可決。

主な質疑

●議案第 4 号、議案第 5 号

問 下水道課が企業会計を導入した場合の利点は何か。
答 地方公営企業法を適用して企業会計へ移行することによる主な利点は、経営状況の明確化と説明責任の向上、使用料の適正化、消費税の節

審査結果

税効果などである。

●議案第 7 号

問 環境審議会は何を審議するのか、またどのような委員の構成なのか。
答 審議会には有識者や市内各団体代表者などにより構成され、主に市環境基本計画を策定するための協議を行うものである。

産業建設常任委員会

委員長 田 辺 正 弘
副委員長 前之園 孝 光
委員 石 渡 登 志 男
委員 堀 本 孝 雄
委員 倉 持 安 幸

議員発議の内容

次のとおり議員発議による提案がされ、可決しました。

○発議案第 1 号 指定難病以外の難病・疾病対策の充実に関する意見書の提出について

議員派遣の決定

次の議員派遣を決定しました。

- 市議会合同視察研修会
- 目的
- 先進地事例視察研修のため
- 派遣場所 石川県輪島市他
- 期日 平成 28 年 10 月 4 日～5 日
- 派遣議員 森 建 二 外 15 名

平成28年市議会第4回定例会会期日程(案)

月日	曜日	摘 要
12/2	金	第4回定例会 開会 行政事務報告、議案上程ほか
6	火	一般質問
7	水	一般質問
8	木	一般質問
13	火	議案質疑・委員会付託、総務常任委員会
14	水	文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会
21	水	第4回定例会 閉会 委員会審査報告、採決ほか

※上記は予定であり、変更となることもあります。

※第 4 回定例会で審査する請願・陳情は、11 月 24 日(木)午後 5 時まで受け付けています。

議会を傍聴しませんか【本会議の傍聴席は30席です】

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴券に住所・氏名を書いていただくだけです。

また、委員会の傍聴の申込みは、当日開会時刻の 30 分前から 10 分前までとなります。

どちらも、本庁舎 3 階議会事務局にて受け付けております。

次の定例会は、12 月 2 日(金)に開会される予定です。